



案内

段ボールコンポスト講座を開催

ふれあいエコプラザでは、7月の環境講座で段ボールコンポスト講座を開催します。段ボールの中で、生ごみがどんどん消えて堆肥に生まれ変わります。

□とき 7月13日(出)午前10時

□ところ ふれあいエコプラザ

□定員 20人(先着順)

□料金 材料費(10000円)

▲段ボール箱の中で生ごみを堆肥に変える

ごみの焼却は禁止、草木は配慮を

ごみの野外焼却(野焼き)は法律(廃棄物処理及び清掃に関する法律第16条の2)で、一部の例外を除き禁止されています。違反者には、5年以下の懲役か1千万円以下の罰金、その両方が科せられます。ごみの野外焼却は絶対に行わないでください。

【一部の例外事項】

- ①農業活動に伴う刈り草や枝葉などの焼却
- ②庭の手入れなどで発生した刈り草や落ち葉の軽微な焼却
- ③どんど焼き、キャンプファイヤーなど風俗習慣や宗教行事のための焼却

※例外で認められている場合でも、煙や臭いが近所迷惑になることがあります。周囲には十分配慮してください

☎ 環境課(内線183)

程度)の半額

☎・☎ ふれあいエコプラザ

☎ 25-1515(月・火曜 日休館)

第12回定年塾を開催

定年塾えなでは、定年後の生きがいづくりや人との出会いに定年塾を開催しています。今回は、もしものときの救急救命を学びます。

□とき 7月6日(出)午前11時～午後3時

□ところ 市消防防災センター

□定員 30人(先着順)

合併処理浄化槽への切り替えに助成金を交付

(財)県環境管理技術センターでは、合併処理浄化槽転換助成金交付事業を行っています。新築や建物の建て替え以外で、くみ取り便所や単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に

□料金 7000円(昼食代含む)

□申し込み方法 電話かファクスで申し込み

☎・☎ 定年塾えな(まちなちづくり推進課内)内線638、☎ 25-8208

切り替えた場合、助成します。

□対象 1戸当たりBOD20mg以下の処理能力を有し、容量が2.0立法以上で、同センターが行う法定検査の基準に適合した10人槽以下の合併処理浄化槽

□助成額 5万円か2万円(設置する合併処理浄化槽の処理能力による)

☎・☎ (財)県環境管理技術センター ☎ 058-276-0321

☎ 上下水道課(内線166)

農用地区域の変更を受け付け

市では、総合的な農業振興を図るため「農業振興地域整備計画」を策定し、将来にわたって農業のために利用すべき土地を「農用地区域(農振農用地)」として指定しています。

農用地区域に指定されている土地は、原則、農業以外の目的に利用することができません。例外として、計画が緊急を要し転用目的が要件に該当する場合に限り申請を受け付け、審査後に農用地区域からの除外を行います。農用地区域への編入や用途の変更も受け付けを行い、計画を変更します。

☎ 受付期間 7月1日(月)～31日(水)

☎ 除外の要件 転用の目的が次のいずれかに該当し、代替地がなく必要最小限の面積の農地。①公用や公共用施設用地②農家(分家)住宅③やむを得ない事情による林地などへの転用④災害などによる農業上利用不能地

☎ 申し込み方法 農業振興課に備え付けの申出書に必要事項を記入の上、関係書類を添えて提出する。

※区域の変更が必要な方は、事前に相談ください。ほ場整備地などの優良農地や周辺農地に支障がある場合は、除外できないことがあります。

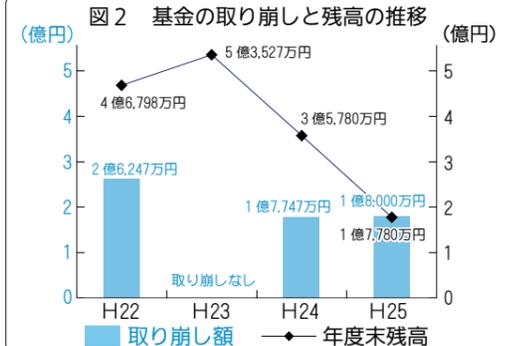
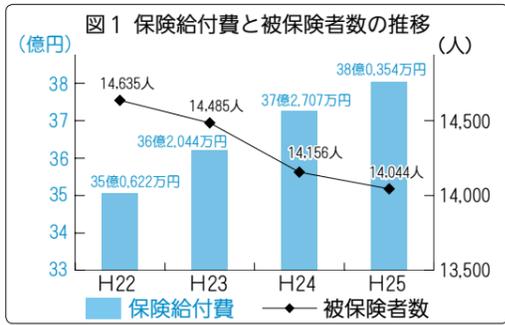
☎ 農業振興課(内線542)

国民健康保険の保険料改定

平均11.3%値上げ

国民健康保険特別会計(国保会計)では、5月30日の市国民健康保険運営協議会で、本年度から1人当たりの年間保険料を平均で1万0739円(11.3%)値上げすることを決定しました。これは増え続ける医療費や介護費用に伴い増加する負担を補うために、やむを得ず改定するものです。皆様のご理解をお願いします。

☎ 保険年金課(内線147)



給付費が年々増加

今回、保険料が上がる要因は、次の三つです。

一つ目は、医療の高度化や生活習慣病などの高額な医療費が増えるなどとして保険給付費(国保負担分)が年々増加しています。1人当たりの保険給付費は、平成22年度で24万円、24年度では26万3千円となり、9.6%増加。本年度は、昨年度より2.1%の増加を見込んでいます(図1)。

二つ目は、保険給付費が増える一方で被保険者が減っていることです。被保険者が減れば一人当たりの負担は増加します。

三つ目は、平成22年度に保険料を改定してから昨年度までは、家庭の貯金に当たる保険給付基金を取り崩すなどして、保険料率を据え置いたことです。

基金残は**1.8億円**

国保会計の本年度予算は、56億8230万円です。

表1 一人当たりの年間保険料(平均)

区分	種類	改定前	改定後
① 医療分	所得割	4.45%	5.10%
	資産割	23.85%	28.00%
	均等割	21,000円	23,800円
	平等割	16,000円	18,600円
	保険料	53,971円	60,043円
② 後期高齢者支援分	所得割	1.50%	1.50%
	資産割	8.2%	8.2%
	均等割	7,000円	7,000円
	平等割	6,000円	6,000円
	保険料	18,149円	※17,777円
③ 介護保険分	所得割	1.30%	2.05%
	資産割	9.60%	12.3%
	均等割	9,000円	11,000円
	平等割	5,000円	6,000円
	保険料	22,888円	27,927円
合計(平均年額)		95,008円	105,747円

※被保険者数や所得、固定資産税額などにより保険料金は変わります

保険給付費は保険料と国庫補助金などで賄われ、支出の68%を占めます。加入者からの保険料は、保険給付費の約22%となつています。基金残高は、昨年度末で3億5780万円。本年度およそ半分の1億8千万円を取り崩します(図2)。

医療分と介護保険分を改定

保険料の内訳は、①医療分②後期高齢者支援分③介護保険分(40歳～64歳が負担)。それぞれ所得割と資産割、均等割、平等割の金額で算定。今回の改定では医療分と介護保険分を改定します(表1)。

平均の1人当たりの年間保険料は、改定前が9万5008円、改定後は10万5747円で、1万0739円増加します。

本年度の国民健康保険の保険料の通知は、今月中に世帯主の方へ送付します。皆さんに納めていただく保険料は、国民健康保険を運営していく大切な財源です。健全な運営を支えるためにも、ご理解をお願いします。

防火管理者の資格取得講習を開催

市では、甲種防火管理者資格の取得講習を開催します。

- とき 8月6日(火)、7日(水) 午前9時～午後5時
- ところ 市消防防災センター
- 対象 事業所で管理的、監督的な立場の方
- 定員 60人(定員になり次第締め切り)
- 料金 4000円(資料代)
- 申し込み方法 消防署に備え付けの申込書に必要事項を記入し提出する

募集

防災リーダーを育成するアカデミーの受講者



市では、防災リーダーを養成する防災アカデミーの受講者を募集しています。

この講座は、防災の自助や共助の原則に基づき、災害への正しい知識や技術を習得。平時には地域の防災訓練や研修、災害時には救援救護を行う人材を育成します。

【防災アカデミー】

- とき 8月4日、25日、9月29日、10月27日、11月10日(日曜日) 午前9時半～午後4時半(全5回)
- 対象 市内在住か在勤で、5日間全てに出席できる方
- 定員 50人(応募者多数の場合は抽選とします)
- 料金 無料
- 申し込み方法 防災情報課や各振興事務所に備え付けの申込書に記入の上、提出する。
- 締め切り 7月10日(水)
- その他 受講者には市が発行する防災リーダー証を授与

地籍調査の登記が完了

次の地区の地籍調査が終了し、登記が完了しました。

これで市内の地籍調査の登記完了面積は164.81平方キロとなり、完了率は36.4%となりました。

用途	収容人数
老人短期入所施設、救護施設などの自力避難困難者が入所する社会福祉施設など	収容人数10人以上
遊技場、飲食店、物品販売店、旅館、病院など不特定多数の人が出入りする建物など	収容人数30人以上で面積300平方メートル以上
共同住宅、学校、工場、事務所など特定の人が出入りする建物など	収容人数50人以上で面積500平方メートル以上

【上矢作町木の実地区】

- 調査範囲 上矢作町字坂下、坊主洞、田中、雉子洞、服部平の一部
- 調査面積 0.32平方キロ
- 調査後筆数 510筆
- 登記完了日 4月30日

【串原松林地区】

- 調査範囲 串原字西松林、南松林、北松林
- 調査面積 2.38平方キロ
- 調査後筆数 829筆
- 登記完了日 5月20日

□地籍調査推進室 ☎ 43-2111 (内線233)

7月6日(土)、7日(日)は証明発行ができません

7月6日(土)、7日(日)は恵那文化センターで住民票や印鑑登録証明書の発行ができません。この日は、住民基本台帳法の改正に伴い住民記録システムの改修作業を行います。ご迷惑をお掛けします。

市民課 (内線141)

外国人の住基台帳ネットワークの運用を開始

7月8日(月)から外国人の方にも「住民基本台帳ネットワークシステム」の運用が開始されます。「住民基本台帳カード」の交付申請や公的個人認証サービス、住民票の広域交付(他市町村で住民票の写しの交付)などを受けることができます。

市内に住民登録している外国人の方へは「住民票コード通知書」を送付しますので、保管しておいてください。

詳しい内容は、総務省のウェブサイト (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi-gyousei-c-gyousei/zairyu.html) をご覧ください。

市民課 (内線141)

水分補給で熱中症予防を

夏に向けて、熱中症になる方が増えてきます。熱中症になると、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスがくずれ、体温の調節機能が働かなくなります。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症にかかる場合があります。子どもは、汗腺などの体温調節機能が未熟なため、高齢者は、暑さを感じにくく、体温を下げる力が弱くなっているため、熱中症になりやすいです。

心臓や腎臓、その他持病がある方は、夏の過剰な暑さや脱水状態を避け、熱中症対策の助言をもらいましょう。

主な症状

体がだるい、めまい、吐き気。重症の場合、けいれんや意識の異常など、さまざまな症状を起します。

喉がかわかなくてもこまめに水分補給する



▲水分補給で予防

【予防方法】

- ・室内温度が28度を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使う
- ・外出時は体を締め付けない涼しい服装で、帽子や日傘を利用する
- ・日ごろから栄養バランスの良い食事を取り体力づくりをする
- 【応急処置】
- ・風通しのよい日陰やエアコンの効いている室内など、涼しい場所へ移動して体を冷やす
- ・水などを首や脇の下、足の付け根などに当て冷やす
- ・少しずつ水分を取らせる
- ・自分で水が飲めないときや体に力が入らず動けないとき、意識がはっきりしない場合などは救急車を呼ぶ

健康推進課 (内線255)

市営住宅の入居者を募集

□対象 住宅に困っていて、市税を滞納していない方

▷市営住宅=市内在住か在勤の方で同居親族と入居できる方。所得制限があります

▷定住促進=45歳以下の方で同居親族と入居できる方。所得制限があります。▷若者住宅=40歳以下の方で同居親族と入居できる方

□入居可能日 8月中旬

□申し込み方法 都市整備課が恵那南部地域の振興事務所に備え付けの申込書に記入の上、必要書類を添えて申し込む

□受付期間 7月1日(月)～12日(金)

□決定方法 応募多数の場合は、抽選か選考を行います。

申・問 都市整備課 (内線237)

種類	住宅名	所在地	構造	間取り	戸数	家賃
市営	大洞住宅	長島町	簡易耐火2階建	2DK	2戸	9,700円～22,600円
				3DK	1戸	13,300円～26,200円
	鏡山住宅	大井町	RC造5階建	2LDK	2戸	19,800円～39,000円
				3LDK	1戸	23,400円～46,000円
	川原島住宅	上矢作	木造平屋建	車いす用2LDK	1戸	20,000円～39,300円
定住促進	天空の里沖田住宅	飯地町	木造平屋建	2LDK	1戸	20,000円～50,000円
若者	川原島住宅	上矢作	木造平屋建	2DK	1戸	17,000円
	平岩若者住宅	上矢作	木造平屋建	2DK	1戸	17,000円

※入居可能日から3カ月以内に結婚し住宅に同居する方は、同居親族の資格があります。60歳以上か昭和31年4月1日以前に生まれた方・障がい者の方などの条例に定める単身での申込資格を満たしている方のみ、市営住宅へ単身で申し込みができます。ただし3DK以上は単身での申し込みはできません。鏡山住宅は家賃以外に共益費や駐車場使用料などが必要です。鏡山住宅の車いす用は車いすを常用使用する入居者が同居者がいることが必要です。天空の里沖田住宅は、家賃以外に浄化槽維持費が必要です。入居後5年以内に当該住宅の地域への定住を希望する必要があります(入居期間は5年以内)。この募集で申し込みのなかった住宅は、申込期間を延長し先着順とします。その際は都市整備課で受け付けます

恵那の暮らしを体験できるイベント

市では、定住促進事業の一環として、移住定住希望者を対象に恵那の農業や文化、地域住民との交流など、恵那の暮らしを体験できるイベントを募集します。

- 募集体験事業 5事業程度
□対象 3人以上の市民で構成する団体が実施し、定住促進事業として意欲的に実施し、その後、移住定住に必要な支援が継続的にできる団体が実施する体験事業(8月1日(木)〜平成26年2月28日(金)行う事業)



▲昔ながらの農業を体験

- 体験内容 農業体験や文化交流体験、食の体験など
□助成 1事業10万円以内(実施団体には、体験事業に



▲伝統芸能の体験(大井栄舞)

- 申し込み方法 ①申込書②団体の概要書など③事業提案書④事業の概算見積書を作成の上、持参するか電子メール、郵送で提出する。
□締め切り 7月16日(火)

- 選考方法 応募事業が多数の場合は、参加予定者や実施内容などの事業計画を審査し、7月中に採用事業を決定します。
□お問い合わせ 509-7292(住所不要) 企画課ふるさと活力推進室(内線382)、kikaku@city.ena.lg.jp

ひとり親の就業支援講習会の受講者

県内在住のひとり親家庭の親を対象に、就業を支援するための講習会を開催します。

- 内容 介護職員初任者研修、医療事務講習
□定員 35人
□料金 1万円程度(教材費)
□面接 受講が決まった方は面接を受けてください。
□申し込み方法 子育て支援課に備え付けの申込書に記入の上、提出する。
□受付期間 7月1日(月)〜18日(木)
□お問い合わせ 子育て支援課(内線227)

えな環境フェア 実行委員を募集

11月2日(土)に開催する「えな環境フェア2013」の企画や運営を行う実行委員を募集します。興味のある方は、連絡ください。



▲昨年の環境フェア

みんなの掲示板

植物観察会を開催

NPO法人恵那野生植物の会では、毎月第1土曜日に市内で植物観察会を行っています。

- 【第3回街中の植物】
□日時 7月6日(土)
□会場 阿木川公園(大井町)
□内容 街中の帰化植物と身近な野草
【第4回高原の植物】
□日時 8月3日(土)
□会場 保古の湖駐車場(根の上高原)
【内容】 根の上高原の植物
【第5回里山の植物】
□日時 9月7日(土)
□会場 イワクラ公園(山岡町)
【内容】 恵那の希少植物
【共通】
□時間 午前9時半〜正午
□対象 18歳以上
□対象 20人
□料金 300円(資料代、保険料含む)
□持ち物 飲み物、弁当(午後参加の方)
□申し込み方法 前々日まで

で、電話かNPO法人恵那野生植物の会のウェブサイト(http://www.ena-plantinfo/basercms/)から申し込み
※小雨決行です
【お問い合わせ】 NPO法人恵那野生植物の会(高水) ☎090-76619-7662

不登校や引きこもりの居場所を紹介
にじいろパレットでは、不登校の子どもや引きこもりの若者がゆったり、のんびり、安心して過ごせる居場所を提供しています。
本人や家族、関係の方に来てください、悩みを語り合ったり、トランプなどのゲームで遊んだりしています。気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。
□日時 毎週金曜日午後1時〜4時
□会場 市市民の家(大井町中央公園隣)
□料金 200円/回
【お問い合わせ】 にじいろパレット(森) ☎090-5624-5791

案内

介護保険負担限度額認定の申請を受け付け

市では、特別養護老人ホームや老人保健施設、ショートステイなどを利用したときの食費や居住費の減額申請を、7月1日(月)から受け付めます。
□対象 世帯全員が市民税非課税の方
□減額期間 申請した月の初

紹介

危険物安全協会総会で優良者を表彰

5月23日、市消防防災セン

ターで、平成25年度市危険物安全協会通常総会が行われ、優良事業所などが表彰されました。
【優良事業所】
・ユニー(株)ピアゴ恵那店
・県立恵那南高等学校
・(株)メイコー
【優良取扱者】
・工藤重樹(株)U-セラミック
・佐々部博美(新東海運輸(株))
・杉山正(杉山石油店)



▲市危険物安全協会総会で優良事業所などを表彰

シアター恵那7月の開催情報
http://www.kasamatsu-keiba.com/
□サマーカップシリーズ 8日(月)、10日(水)〜12日(金)
□盛夏シリーズ 22日(月)、24日(水)〜26日(金)
【お問い合わせ】 シアター恵那 ☎25-7767 (開門午前10時)
※名古屋競馬の全レース、金沢競馬など全国の地方競馬のレースも発売。大井競馬や川崎競馬、門別競馬などナイター発売する日もあります

市の人口 (6月1日現在)
総数 53,914人 (-35)
男 26,079人 (-25)
女 27,835人 (-10)
世帯 19,451世帯(+25)
()内は前月との比較
市内の火災 (5月)
建物0件(7件)
その他4件(24件)
()内は1月からの累計
市内の交通事故 (5月)
人身事故9件(67件)
物損事故135件(672件)
負傷者15人(92人)
死者0人(0人)
()内は1月からの累計
救急車出動回数 (5月)
175回(922回)
()内は1月からの累計